（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（南信州地域）

令和７年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	南信州の民俗芸能による関係人口の創出拡大事業
事業主体 （連絡先）	南信州民俗芸能継承推進協議会 0265-53-7100
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,253,683　円 （うち支援金：　2,450,000　円）

事　業　内　容

関係人口の創出・拡大に向け、EXPO2025で開催した「南信州民俗芸フェスティバルin大阪・関西万博」での上演を通じて、関西地域をはじめとする地域外の方々へ南信州の民俗芸能の魅力を発信した。あわせて、英語字幕を付与した南信州の民俗芸能の紹介動画と公演の様子を公式YouTubeへ投稿したほか、関連イベントでの上映や南信州地域のケーブルテレビでの放送を行い、視聴機会の最大化を図った。また、「飯田丘のまちフェスティバル」では、クイズやワークショップを通じて、幼児から若者まで幅広い世代へ関心を喚起した。さらに「民俗芸能の教科書（仮称）」作成に向けたアンケート調査を実施し、令和9年度の完成に向けた情報収集を行った。
企業からの支援や連携の仕組み体制を活用した事業を実施した。



【EXPO2025上演会場の様子】

事　業　効　果

①ｱ.「民俗芸能の教科書（仮称）」作り
　アンケート実施回数4回
　ｲ.飯田丘のまちフェスティバルへの参加
　クイズ・ワークショップ参加者80名
②ｱ. パートナ企業勉強会　参加者5名
　ｲ.民俗芸能カレンダー制作（作成部数2,000部）
　フォトコンテスト応募点数54点
　ｳ.伊那民俗研究集会　参加者92名
　ｴ.南信州民俗芸能フェスティバルin大阪・関西万博
　上演保存会　3団体　イベント参加者約1,000名
③ 協賛事業協力数（25事業所・合計500,000円）
　南信州民俗芸能パートナー企業登録数　108社
④・ファンクラブ通信（メルマガ）の発行　12回 登録者数　210名
　・Facebookフォロワー　1,289名
　・Instagramフォロワー　649名
　・Xフォロワー　833名　（いずれも2月末現在）
⑤ｱ.「JR飯田線卑怯駅号 平岡駅おもてなし」での動画上映・チラシ配布
　参加者約160名
　ｲ.共催事業「これからの伝統文化継承と地域コミュニティ」（松本市）
　参加者約80名　民俗芸能カレンダー配布
　ｳ.神楽ユネスコ無形文化遺産登録に向け、全国神楽継承・振興協議会への協力

【目標・ねらい】

①「民俗芸能の教科書（仮称）」作成・南信州民俗芸能の魅力の発信
②継続的な地域内外の人々の関係人口を生み出すための組織・仕組み作り
③企業による支援・連携
④関係人口の拡大
⑤広報啓発等

※自己評価【Ａ】

【理由】
ファンクラブやSNSの登録者数はいずれも増加しており、南信州民俗芸能フェスティバルin大阪・関西万博での上演や、関係する動画等の配信、SNS等各種情報発信により、関係人口の拡大や、継承意識の醸成が図られた。

今後の取り組み

「民俗芸能の教科書（仮称）」の完成に向け、令和7年度に引き続き継続的なアンケート調査による情報収集を行い、令和9年度中の完成を目指す。また、後継者の上演機会を創出するとともに、企業や他地域との連携を通じて継承意欲の醸成を図る。
神楽のユネスコ無形文化遺産登録に向け、全国神楽継承・振興協議会へ協力する。引き続きファンクラブやSNSでの情報発信を行い、南信州地域の民俗芸能の活性化および価値の再定義に取り組んでいく。